

平成 24 年度 日本臨床心理士会臨床心理センター講座

講座 NO. 35 アセスメントとしての描画と、
絵を描くという体験

講座の内容等：バウムテスト、HTP、風景構成法等のアセスメントの道具としての描画テストの紹介を行う。それと同時に、絵を描くという体験が、クライアントにとってどのようなものであり、どのような意味を持つのか、ということについて、さまざまな事を通して考察してみたい。

できれば参加者の皆様と、いろいろな討論を楽しめれば、と願っております。

講師：横山 恭子（上智大学総合人間科学部心理学科 教授）

日時：平成 25 年 3 月 16 日（土） 10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-40-14 山崎ビル 601 号室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 20 名

参加費：社）日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000 円
その他 7,000 円

ポイント：2

申し込み方法：①および②をお願いします。

①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。

電話番号：03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、参加費（会員・大学院生 6,000 円、その他 7,000 円）を振り込んでください。

（なお、キャンセルはできませんのでご了承ください。）

○講座番号 35・講座名「アセスメントとしての描画と、絵を描くという体験」

○ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属

○口座番号 00110-7-413679

○口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会